

基礎力学

5

質量 m の質点が $z = \frac{x^2 + y^2}{2a}$ で表される滑らかな回転放物面上を運動する ($a(> 0)$ は定数, x, y, z は 3 次元デカルト直交座標の各座標) 質点は回転放物面から離れないものとする. 鉛直上向きを z 軸の正の方向とし, 重力加速度の大きさを g とする. 時刻 $t = 0$ に質点は $z = z_0(> 0)$, $y = 0$, $x = \sqrt{2az_0}$ の回転放物面上にあり, 回転放物面にそって水平方向 (y 軸の正の向き) に速さ v_0 で動き始めるとする.

- (i) 原点に関する角運動量の z 成分が保存されることを説明し, その保存則を円筒座標 (ρ, φ, z) を用いて, $\dot{\varphi}$ ($= \frac{d\varphi}{dt}$) と z で表せ. ($x = \rho \cos \varphi$, $y = \rho \sin \varphi$)
- (ii) 力学的全エネルギーが保存されることを説明し, その保存則を $\dot{\varphi}$, \dot{z} ($= \frac{dz}{dt}$), z で表せ.
- (iii) (i) と (ii) の結果を用いて, $z = z_0$ 以外で, 質点の速度が水平方向となる z の値を求めよ.